世界基準で物事を捉える視野を育てる

グローバル教育に強い大学

国際社会で活躍するためのベースを作る

グローバル化の進展に伴い、多様な価値観を持つ人たちとコミュニケーションを取りながら国内外を問わず活躍できる人材、すなわちグローバル人材の需要が高まっている。この人材の育成を目指し、グローバル教育に力を入れて取り組む大学も少なくない。

グローバル教育と一口に言っても、大学はそれぞれに創意工夫を凝らしており、教育プログラムの内容はさまざまだ。次ページから右記の大学の学びの特徴を紹介していくので、「将来は海外で働きたい」「国際的な舞台で活躍できるスキルを身に付けたい」という希望を持つ人は、志望校選びの参考にしてほしい。

Contents

国際基督教大学（ICU）

アリゾナ州立大学　サンダーバードグローバル経営学部

立命館大学国際関係学部

立命館大学グローバル教養学部

こども教育宝仙大学　オーストラリア保育留学

留学ジャーナル 2022年8月号 特集 本気の学ぶ・働く留学（2022年6月16日発売）より抜粋

よくある質問にお答えします!

こども教育宝仙大学 オーストラリア保育留学制度 Q&A

Q1 留学希望者は、入学時から申請する必要がありますか?

A 2年次の12月までに参加申請すればOK

オーストラリア保育留学制度は、入学時から予め留学コースに分かれて準備をするわけではありません。2年次の秋学期に希望者を募り、3年次から留学予定者向けの専用カリキュラムに移行し、留学に備えます。募集人員は10名程度です。

Q2 留学期間と留学先について詳しく教えてください。

A 4年次の11ヵ月間ゴールドコーストへ

3年次の2月から4年次の12月までの43週間、オーストラリアに留学します。留学先は、こども教育宝仙大学と2015年から姉妹校協定を交わしているゴールドコーストのImagine Education Australiaです。同校は、英語学校、保育の専門学校、保育園も経営していることから、すべてのプログラムをここで完結できます。まず、英語学校で15週間英語を学び、その後28週間の保育コースを受講します。同コースでは、120時間の保育実習（週1回）も体験できます（2022年5月現在）。

A 資格取得に必要な実習は3年次までに修了します

通常4年次に行う幼稚園での教育実習を3年次に行い、すべての国内実習を3年次で修了したうえで、オーストラリアへ出発します。そして帰国後に卒業と同時に、国内の幼稚園教諭Ⅰ種免許、保育士資格を取得します。このため、留学予定者は、3年次から専用の履修コースに移行します。

Q3 こども教育宝仙大学の国内の履修はどうなりますか?

Q4 留学先での学費について詳しく教えてください。

A 4年次の学費を留学費用に充当

オーストラリアでの語学学校と保育コースの授業料は、本学に納めていただく4年次の学費を充当します。このため留学参加者は、他の学生と4年間トータルの学費は同じでありながら、国内外3つの資格取得と英語力の修得ができます（2022年5月現在）。ただし、留学の渡航費、現地生活費、レジャー費等は別途必要になります。

Q5 留学先での滞在先や生活について教えてください。

A 最初はホームステイでその後はセレクト可能

最初の5週間から8週間程度は、Imagine Educationが斡旋する現地家庭にホームステイをします。その後はホームステイの継続、コンドミニアムやシェアハウスでの滞在を選ぶことができます。保育コースでは、週2日間、授業と実習に出席し、そのほかは自宅等で課題に取り組みます。現地では、Imagine Educationの日本人スタッフが留学生の相談に応じ、さまざまなサポートを行います。

こども教育宝仙大学

HOSEN COLLEGE OF CHILDHOOD EDUCATION

1935年に設立された仏教保育協会保姆養成所を起源とし、その歴史を継承する4年制の保育系単科大学。これまで6,000名を超える卒業生を幼児教育・保育の現場に輩出してきた伝統と歴史を教育に活かしています。東京都中野区にある大学キャンパスは宝仙学園幼稚園に隣接。常に子どもたちを身近に感じながら、幼児教育についての学びを深めることができます。実践的なカリキュラムと充実した実習サポートが特長で、堅実な就職実績でも評価されています。

DATA

住所：東京都中野区中央2-33-26　TEL：03-3365-0267

アクセス：東京メトロ丸ノ内線／都営地下鉄大江戸線「中野坂上」駅より徒歩8分

http://hosen.ac.jp

3つのポイント

オーストラリアの保育士資格 CertificateIIIを取得

11か月の留学期間に規定のコースを修了すると保育専門学校卒業レベルにあたるCertificateⅢの資格を取得可能。これは、オーストラリアで保育補助の仕事に就ける資格だ。

国内の資格取得& 就職活動もしっかりサポート

4年次の長期留学に向け、通常4年次の必修科目や保育実習と教育実習を3年次までに修了できるカリキュラムを設計。留学中からオンラインで就職サポートも実施する予定だ。

4年間の学費内で オーストラリアでの留学が可能

語学学校+保育コースの授業料は、大学4年次の学費を充当する。このため渡航費、現地生活費は別途かかるが、他の学生と同じ学費で3つの資格取得と英語力習得が可能になる(2022年5月現在)。

オーストラリア保育留学の学びの流れ

	1st year		2nd year		3rd year		4th year	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
	保育の現場を知る		保育の現場を知る		保育実習、教育実習		オーストラリアでの保育実習	
日本	基礎ゼミ開始 幼児教育・保育・児童福祉に関する基礎・基本を学ぶ。幼稚園、児童養護施設等での観察学習も行う		2年ゼミ所属 隣接する宝仙学園幼稚園での体験学習や保育所見学を経て、2週間の「保育実習Ⅰ(保育所)」に行く		留学ゼミ所属 「教育実習(幼)」、「保育実習Ⅰ(施設)」、「保育実習Ⅱか Ⅲ(保育所or施設)」に行き、免許取得のための実習を終える		留学ゼミ所属 オンラインによる卒論指導	留学ゼミ所属 卒論完成 卒業と就職
オーストラリア							2月渡豪 語学研修(15週間)	12月帰国 保育専門コース(28週間)

留学先のImagine Education Australia。英語コースだけでなく、保育やホスピタリティなど多彩なコースを用意している

こども教育宝仙大学
HOSEN COLLEGE OF CHILDHOOD EDUCATION

こども教育宝仙大学
オーストラリア保育留学

こども教育宝仙大学ではじまった「オーストラリア保育留学制度」。日本の保育士資格と幼稚園教諭第一種免許状に加え、オーストラリアのCertificate Ⅲも取得できる。

http://hosen.ac.jp

こども教育宝仙大学
住所: 東京都中野区中央2-33-26
TEL: 03-3365-0267

在学中にオーストラリア保育留学し、国内外で3つの免許・資格を取得する

こども教育宝仙大学では、オーストラリア・ゴールドコーストへの長期留学プログラム「オーストラリア保育留学制度」を提供している。およそ90年に渡り保育者養成に携わってきたこども教育宝仙大学は、2014年からオーストラリア短期保育留学を実施してきた。その現地ネットワークと教育ノウハウを駆使して実現したのがこのプログラムだ。

プログラムに参加する学生は、4年間の在学中にオーストラリアでも学び、国内の幼稚園教諭1種免許状と保育士資格に加え、オーストラリアの保育士資格Certificate Ⅲと、国内外で3つの免許・資格の取得を目指すこととなる。CertificateⅢは、オーストラリアのチャイルドケアセンター(保育園)などで働く際に必須となる資格。この資格を取得すると、オーストラリアのチャイルドケアセンターでアシスタント保育士としてクラスを受け持ち、こども達と関わることができる。また、オーストラリア保育留学の授業料は、大学4年次の学費が充当される。さらに、休学や卒業が延びることなく、4年間で卒業できるのも特徴だ。

まず、1年次から3年次に国内で保育に関する授業や実習を受講。3年次より留学予定者専門ゼミナールに所属し、留学に向けてしっかりと準備をする。英語力のアップに向けた学習はもちろんのこと、世界中で知られている絵本のペープサート(紙人形劇)を作成したり、読み聞かせの練習をしたり、現地の保育園実習ですぐに活かせるものを用意していく。

オーストラリアへ留学するのは、3年次の2月から4年次の12月にかけて11か月ほど。留学中は、まず15週間の語学研修を受け、さらに英語力を伸ばす。その後、現地の保育園実習を交えた保育専門コースを28週間受講する。

4年次を留学に充てるため、国内での資格取得や就職活動を心配する人もいるだろう。しかし、参加者は3年次までに全ての実習を修了するため、資格取得に影響が出ることはない。また、就職活動にも支障が出ないように教職員がていねいにサポートしてくれる。

国内外で経験を積むことで、選択肢の幅を広げてほしい

参加者全員が保育実習と教育実習を修了してからオーストラリアへ旅立つため、子どもたちとの接し方の基本的スキルが身についている。子どもの発達の理解や援助方法の知識など、実習から得た経験が、オーストラリアでも役に立つことは間違いない。

日本とオーストラリア両方の保育実習を経験することで、視野を広げてもらいたいという目的もある。多文化主義で個を尊重するのがオーストラリアの教育文化。クラス内に置かれた人形はさまざまな肌の色や体形であるなど、子どもが遊ぶものひとつからして日本と違う。また、保育者は残業がなく、休みもしっかり確保されている。子どもも活動を選ぶ権利があるなど、小さいうちから個を尊重する環境が当たり前となっているのだ。このような多様性あふれる保育現場で経験を積み、さまざまな価値観に触れることは、今後の保育観に大きな影響を与えるだろう。

2023年2月、いよいよ保育留学第一期生がオーストラリアへ旅立つ。「英語が苦手でも構いません。海外で勉強したい、海外で働いてみたいと思う皆さんを全力でサポートします。ぜひ一度本学に足を運んでみてください」そう語るのは、留学予定者専門ゼミを担当する専任講師の松﨑真実先生。

社会のグローバル化に備え、インターナショナルプリスクールは増加傾向にある。海外での保育経験は、インターナショナルプリスクールはもちろん、外国籍の子どもが多い地域の保育園・幼稚園など、幅広い職場で役立つ。それだけでなく、オーストラリアなど海外で保育者として働くという選択肢も持てるようになるだろう。

自らも留学経験を持つ、専任講師の松﨑真実先生

オーストラリアでサポートします!

Imagine Education Australia CEO
Bill Adler

互いに高め合える学びの環境を整えたい

長年に渡って教育に携わってきた私は、教育が世界の架け橋には欠かせない大切なものであるということを確信しています。2014年以来、Imagine Educationにて、こども教育宝仙大学の学生の短期課外プログラムの受け入れをしてきた実績を生かし、2023年からは資格取得コースを目指す1期生の皆さまを応援すると共に、日本のすばらしい保育の知識と経験を活かせる場をつくり、お互いに高め合える環境を整えたいと思います。

保育留学経験者

こども教育宝仙大学のオーストラリア保育留学は、名古屋短期大学・桜花学園大学との連携協定によって運営されています。

名古屋短期大学卒業生
都築 美裕さん

2つの国で得たスキルや価値観、勇気を活かす

現在、オーストラリアで保育士として働いています。私はこの留学でCertificate Ⅲ取得。日本の大学を卒業後、渡豪し、Imagine EducationでDiploma of Early Childhood Education and Careを取得しました。保育者は子どもだけでなく、保護者そして互いに働く先生達など、多くの人とコミュニュケーションをとります。多様性を理解し相手に寄り添い、丁寧に相手の話を聞く、そしてなおかつ、自分の意見もしっかりと主張できる勇気とスキルが留学経験と日本での保育実習経験から身につくと思います。